

# 目次

## 巻頭言

生活科・総合的な学習の時間における

主体的・対話的で深い学び

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官

渋谷 一典……………2

幼児期の経験を活かして

気付きの質的な高まりを目指した生活科授業

～a児の経験知を基にした学び合いに着目して～

東京福祉大学短期大学部 講師

(元群馬県前橋市立荒牧小学校教諭)

安藤 哲也……………8

## 解説

幼児期の経験知に基づく

「気付きの質の高まり」

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

上越教育大学大学院教授

木村 吉彦……………22

気付きの質を高める生活科学習

～第一学年「みんなこんなことができるよ」の

実践を通して～

香川大学教育学部附属高松小学校教頭

檜原 健助……………24

## 解説

深い学びを実現する生活科の授業実践

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

香川県教育委員会事務局義務教育課

主任指導主事

久利 知光……………38

総合的な学習の時間において

「深い学び」を促進する指導の在り方

―「地域の絆を再生しよう」

(小学校高学年 福祉)の実践を通して―

新潟県五泉市教育委員会指導主事

(元新潟大学教育学部附属新潟小学校主幹教諭)

金 洋輔……………40

**解説**

子どもの探究の見通しと

ファシリテーションによる

「深い学び」の実現

日本生活科・総合的学習教育学会 新潟県地域世話人

新潟青陵大学教授

岩崎 保之……………54

地域の人々とかかわり合う中で、協働して、地域の活性化を目指す総合的な学習の時間の展開  
〜六年生「西山形に住みたいと思ってもらおうプロジェクト」の実践から〜  
山形県山形市立金井小学校教諭  
(元山形県山形市立西山形小学校教諭)  
村山 豪……………56

**解説**

子どもが地域と協働する学びを

探究的なものにするために

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

山形大学 学術研究院教授

野口 徹……………70

地域の課題を受け止め、

地域に貢献しようとする子どもの育成

〜第六学年「佐伯駅弁プロジェクト」の実践から〜

大分大学教育学部附属小学校教諭

(元大分県佐伯市立渡町台小学校教諭)

佐々木 淑子……………72

**解説**

実社会との関わりを重視した

探究的な学習

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

大分県教育庁義務教育課指導主事

後藤 竜太……………86

自ら探究的な学習に取り組み、  
自己の生き方を考えることができる生徒の育成  
〜課題設定と評価の在り方〜  
重点をおいた指導を通して〜  
岐阜県岐阜市立陽南中学校教諭  
加藤 武……………88

**解説**

学校カリキュラムに探究的な学びが

位置づく「とびら」の時間の価値と可能性

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

愛知教育大学教授

加納 誠司……………102

「社会に開かれた教育課程」における  
総合的な学習の時間の役割

生徒が主体的にテーマを設定し、P D C A  
の探究的な学習を繰り返し返す

「地域課題解決型学習」

岐阜県大野郡白川村立白川郷学園教諭  
鈴木 大介……………104

解説

「社会に開かれた教育課程」における

総合的な学習の時間の役割

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事  
徳島県阿南市立羽ノ浦中学校教諭  
鎌田 明美……………118

実践的な「深い学び」から

身につけるコミュニケーション能力

総合的な学習の時間

「SHAプロジェクト」佐伯

大分県立佐伯豊南高等学校教諭

堂 脇 真理子……………120

解説

「学びの布石」と「連鎖反応を意識した単元  
設定」から生まれる高等学校での探究モデル

日本生活科・総合的学習教育学会 常任理事

広島大学准教授

永田 忠道……………134

発刊のねらい……………136

応募・執筆要領……………137

編集後記……………138